

2020年度青山アカデミア 各種講座について

講座詳細については、「2020年度青山アカデミアシラバス」をご参照ください。

2020.7.1

2020年度青山アカデミアにおきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み、開講予定の講座につきましても、今後中止の決定をする可能性がございます。開講前の中止判断だけでなく、開講途中での講座中止という可能性もあることをご留意の上、お申し込みをお願いいたします。なお、講座が中止になった場合の返金方法は下記の通りです。受講料振込のお手数料については返金致しかねますので、あらかじめご了承ください。

(開講中止時の返金方法について) ※2「The Wall Street Journal® で学ぶビジネス英語」については返金方法が異なります。下記※2を参照ください。

- ・ 講座開始前に開講中止が決定した場合 : 受講料全額を返金します。
 - ・ 講座開始後に、途中で開講中止が決定した場合 : 受講料から、青山アカデミア登録手数料(6,000円) + 開講済み講座分授業料* (3,000円×開講済み講座回数) を差し引いた金額を返金します。
 - * 開講済みの講座について、ご自身の都合により出席できなかった授業が含まれていても、当該授業の授業料は返金致しかねます。
 - * 振込手数料については返金致しかねますので、ご了承ください。
- 例: コミュニカティブイングリッシュ(受講料51,000円、全15回)において、3回目の授業が終了した翌日、講座期間なかばであるが開講中止が決定した。その場合は、51,000 - 6,000 - 3,000×3 = 36,000円が返金される。

■青山アカデミア独自講座

講座名	講師	定員※1	募集期間	開催日(回数)	受講料(円)	入金締切日	講座概要
コミュニケーション イングリッシュ(秋季)	ガモール・モハメド ジェフ・ワスティラ ティム・マーフィー	1クラス25名 最大3クラス開講	2020年7月6日(月)～ 7月27日(月)	2020年9月～2021年1月 (毎週木曜日) 19:00～20:30(全15回)	51,000	2020年8月3日(月)	このコースではビジネス、旅行、日常的な対話にふさわしい実践的な英語コミュニケーションスキルを英語で養成します。同意/不同意を表明したり、説明を求める、また人の言葉を言い換える、自分の意見について説明や理由を述べたり、補足の質問を行う・答えるといった状況で、適切な表現をすることを学んでいきます。英語の慣用句や言葉のパターンに関する知識だけでなく、語彙の向上にも取り組んでいきます。コース内容には個人主義や心理、社会、グローバル化、日本や世界の時事問題など、現代に即したトピックが取り上げられます。受講生は初心者、中級から上級まで、初回の簡単なテストによって、各自のレベルに合わせたクラスで受講します。
変貌するアメリカと大統領選	会田 弘継	25名	2020年7月6日(月)～ 7月27日(月)	2020年9月19日、10月10日、11月7日、 12月5日、2021年1月9日 (すべて土曜日) 11:00～12:30(全5回) ※開講時期が変更となりました	21,000	2020年8月3日(月)	いまアメリカでいったい何が起きているのか。大統領選を通して見るアメリカの変貌と行方を、『破綻するアメリカ』(岩波現代選書)『トランプ現象とアメリカ保守思想』(左右社)『増補改訂版 追跡・アメリカの思想家たち』(中公文庫)などの著者である講師が分析します。アメリカ社会の奥底で起きている変化により、人々のものの見方も変わっています。それが世界政治や経済にどのような影響を及ぼすのか考えていきます。
Shakespeare's "Romeo and Juliet" ~原語で読む『ロミオとジュリエット』~	ダブス・トーマス	30名	2020年7月6日(月)～ 7月27日(月)	2020年9月～2021年1月 (毎週月曜日) 19:00～20:30(全15回) ※開講時期が変更となりました	51,000	2020年8月3日(月)	This class will include a close reading of Shakespeare's Romeo and Juliet and a study of Shakespeare's life and times. We will proceed at a pace that is comfortable for non-native speakers of English. シェイクスピアを原語(英語)で読み解く授業です。授業は英語で行われますが、英語初心者でも聞き取りやすいよう授業を進めますので、ご安心ください。
江戸のドレスコード2 読む、見る、歩く	篠原 進	30名	2020年7月6日(月)～ 7月27日(月)	2020年10月3日、17日、31日、11月14日、 28日 (すべて土曜日) 13:20～14:50(全5回) ※開講時期が変更となりました	21,000	2020年8月3日(月)	今春開業する山手線30番目の新駅、高輪ゲートウェイ。近代的なデザインガラス駅舎が話題となっていますが、品川宿に隣接する界隈は高輪大木戸、泉岳寺など江戸情緒豊かな土地でもあります。一見遠く見えながらも、意外と身近な江戸。最新の研究動向や文化的話題を取り込みながら、「一日江戸人」(杉浦日向子)となって、江戸人は何を恐れ(「皿屋敷」などの怪異)、どう愛し(「好色一代男」など)、何を笑い(「狂歌・川柳・落語)、どう考え(パロディ)、何を楽しんだか(遊里・芝居・旅・道楽)を考えます。「人生五十年」とされた時代。病いや老いと向き合いながら、彼らはどう生きたのでしょうか。江戸の地図、北斎・国芳の浮世絵などを駆使し、豊かで奥行きのある江戸の世界を堪能したいと思います。すぐに役立つものばかりがもてはやされる今、文学は無用と思われるがちですが、「フランスでは子供たちを文学の中に置く」とされます(辻仁成)。全力で走り続けた日常に疲れ感性が鈍ったと感じた時、少し立ち止まって見ませんか。タイムスリップした江戸でフレッシュし、残りの日々を生き抜くエネルギーを充電して下さい。「江戸のドレスコード2」とありますように、本講は昨季の続編です。前回の受講生はもちろん、初めての方も大歓迎です。一回完結方式ですので、お休みになっても支障はありません。お気軽にご参加ください。昨年同様に文学散歩のコースもご紹介しますので、お役立てください。
大人のための家とお金のゼミナール	大垣 尚司	30名	2020年7月6日(月)～ 7月27日(月)	2020年10月10日、24日、11月14日、 12月12日(計4日間、全12回) (すべて土曜日) 9:00～15:10 ※開講時期が変更となりました	42,000	2020年8月3日(月)	・文化放送「大垣尚司と残間里江子の大人ファンクラブ」のパーソナリティ大垣尚司教授・金融技術研究所長による、大人のための家とお金についての総合講義です。 ・人生100年時代、人生の後半に向けて、家とお金について考えるために必要なさまざまな基礎知識を、毎月1回程度、お昼はさんで土曜日9時から3時まで、計4回(18時間)の講義・実習を通じて身につけます。 ・金融商品やローンについては、その背後にある技術や理論、さらにはそれらを取り扱う金融機関の裏事情まで含めて、水準は下げずにその本質を直感的につかんでもらうことで「賢い」ユーザーとなることを目指します。また、60歳以上世帯の資産の過半数を占める「家」を老後に資産として活用したり、退職後まで返済が残る住宅ローンの負担を家の資産価値を利用して軽減する仕組みなど最先端の仕組みを平易に学びます。このほか、令和2年から施行される新しい民法や最近普及が進む信託など、人生の後半に向けて知っておいて欲しい最新の動きもフォローします。

The Wall Street Journal® で学ぶビジネス英語	大垣 尚司	30名	2020年7月6日(月)～7月27日(月)	2020年9月23日、10月7日、21日、11月4日、18日、12月2日、16日(対面講座実施日) 水曜日(隔週) 19:00～20:30 (対面講座7回、オンデマンド型教材配信7回相当分(計630分、42本程度)) ※開講時期が変更となりました	47,000 こちらの授業は受講料体系が他の科目と異なります。返金についても対応が異なりますので詳細は下記、※2をご確認のうえお申し込みください。	2020年8月3日(月)	・いわゆる英語のための英語学習ではなく、仕事で使える英語と、日本語に訳しただけでは何のことかわからない金融の概念を、英語の専門家ではなく、金融の専門家といっしょに、世界最大部数を誇る、「The Wall Street Journal®」を教材に使って学ぶ、ビジネススクール仕様の英語講座です。受講者には、「The Wall Street Journal® online academic account」を1年間提供します。 ・教科書として、WSJから2500を超える例文を抜粋した講師著『アメリカ経済誌で学ぶビジネスパーソンのための英単語』(きんざい)と、講義専用で作成した補足教材を用いて、ワンランクアップのための語業や表現を学びます。 ・授業は、毎日WSJ onlineを読むためのペースメーカーと位置付け、授業では直近の記事の中から面白そうなものを選んで教科書の単語を復習し、新しい表現を学びます。また、内容について、ビジネスの視点からコメントしたり、関連するファイナンスの概念を解説します。 ・卒業のない大学「アカデミア」の基盤授業の一つとして、講師や参加者相互のコミュニケーションや懇親を図る機会を設けます。
大人のゼミナールー税を法的に考える	三木 義一	15名	2020年7月6日(月)～7月27日(月)	2020年10月31日、11月14日(各土曜日) 13:00～18:00 (全6回) ※開講時期が変更となりました	24,000	2020年8月3日(月)	本講座は、日ごろ税務申告に従事されている税理士業の方に、税務と少し離れて、各税制の法的考え方を基本にさかのぼって考えてもらうための講座です。取り上げるテーマは拙著『税のタブー』(インターナショナル新書)で取り上げているテーマを中心としますが、参加者の関心の高いテーマを検討することもあります。税制を一度基礎から考えてみようという実務家に参加いただけるとありがたいです。ゼミ後の懇親会も予定しています。
ゼミナール地方自治政策研究	飯島 泰裕	30名	2020年7月6日(月)～7月27日(月)	2020年10月10日、24日、11月7日、21日、12月5日 (すべて土曜日) 9:00～15:10(全5回)	51,000	2020年8月3日(月)	「地方自治戦略的政策形成」の既習者に対して、アドバンス講座として、実施するものです。但し「地方自治戦略的政策形成」を履修してなくても、政策立案などに携っており、一通りの知識や経験を持つ方は、参加できます。特に今回は、課題図書として河合雅司『未来の年表2』(講談社現代新書)を読み、少子高齢化社会の問題意識を持った上で、グループワークを積み重ねていくことで、政策形成します。また4～6名を1グループとし、2グループ以上で実施します。
中央銀行を考える ※ 受講資格を設けております。 詳細については講義概要をご確認いただき、お申し込みをお願いいたします。	白川 方明	30名	2020年7月6日(月)～7月27日(月)	2020年9月26日、10月17日、11月7日(すべて土曜日) 11:00～12:30、 14:00～15:30(全6回)	24,000	2020年8月3日(月)	経済の持続的発展にとって中央銀行は不可欠の制度ですが、グローバル化の進展、テクノロジーの発展とともに、中央銀行のあり方も様々な点で見直しを迫られてきています。授業では民主主義社会の中で中央銀行が果たすべき役割や直面している課題について講義します。昨年度受講いただいた方も歓迎いたしますので、ふるってご参加ください。
社会情報基盤としての統計ー公的統計の見方・使い方ー	福井 武弘	20名	2020年7月6日(月)～7月27日(月)	2020年9月～2021年2月 (毎週月曜日) 19:00～20:30(全15回)	51,000	2020年8月3日(月)	政府や日本銀行は社会や経済に関するさまざまな統計を作成し一般に提供しています。これらの統計は、私たちの暮らしや日本の社会・経済の現況、さらには地球的問題を客観的に理解するためには不可欠な資料であり、レポートや論文をまとめたり、仕事のための資料を作ったりする場合にも役立ちます。この講座では、わが国の公的統計はどのような体系で、どのように作られているのか、これらの統計をどのように読み取り、また、どのように利活用したらよいのか、また、利用に当たっては何を注意しなければいけないのか、国勢調査、労働力調査など主要な公的統計を中心として、幅広い分野の公的統計について学習し、社会経済に関する統計を活用する能力を身につけることを目指します。

※1 すべての講座は最少催行人数及び受講者上限を設けております。最少催行人数に達しなかった場合には、講座を中止させていただきます。受講希望者数が受講者上限に達した場合には、抽選で受講者を決定させていただきます。受講いただけない方には受講料を全額返金いたしますが、振込手数料については返金致しかねますので、あらかじめご了承ください。

※2 「The Wall Street Journal® で学ぶビジネス英語」の受講者には、「The Wall Street Journal® online academic account(年間利用料38,500円)」が付与されます。

よって、当講座受講料は、本来、登録手数料6,000円+対面講座分授業料3,000円×7回+WSJアカウント利用料38,500円=65,500円となりますが、18,500円を減額し、47,000円にて募集しております。

ただし、コロナウイルスの影響等で開講途中で講座が中止となった場合は、他の講座と異なり、受講料から、登録手数料(6,000円)+開講済み講座分授業料*(3,000円×開講済み講座回数)+WSJアカウント利用料(38,500円)(講座中止後も、利用開始日から1年間は引き続きWSJアカウントは利用可能)を差し引いた金額を返金します。

* 開講済みの講座について、ご自身の都合により出席できなかった授業が含まれていても、当該授業の授業料は返金致しかねます。

例: 「The Wall Street Journal® で学ぶビジネス英語」において、1回目の授業が終了した翌日、講座期間なかばであるが開講中止が決定した。その場合は、47,000-6,000-3,000-38,500=マイナス500。マイナスの数値となるので、返金は発生しない。

→ 一度でも授業が実施された後に開講中止となった場合には、返金は発生しないこととなります。あらかじめご了承ください。

■ 青山学院大学×東京外国語大学共催「司法通訳養成講座」

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開講中止となりました。

<http://www.aoyama.ac.jp/outline/effort/akademeia/>

■ APEF(公益財団法人フランス語教育振興協会) 共催講座

2020年度は、下記講座を開講しております。ただし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本年度は青山学院大学で開講はしておりません。詳細につきましては、下記、APEF問い合わせ先までご連絡ください。

通訳者をめざす人のための上級フランス語、フランス語通訳者養成コース(基礎科・本科)、フランス語翻訳コース(基礎科・本科)

募集スケジュール等につきましては、下記APEFウェブサイトをご参照ください。

<http://apefdapf.org/apef/cours/presentation>

APEF青山フランス語プロフェッショナルコース担当

〒102-0073東京都千代田区九段北1-8-1 九段101ビル6F

TEL(直通): 03-6268-9680 FAX: 03-3239-3157

E-mail: cours@apefdapf.org